

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成28年9月29日(2016.9.29)

【公開番号】特開2016-129812(P2016-129812A)

【公開日】平成28年7月21日(2016.7.21)

【年通号数】公開・登録公報2016-043

【出願番号】特願2016-86009(P2016-86009)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

【手続補正書】

【提出日】平成28年7月28日(2016.7.28)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数の演出装置を複数グループに分割し、演出装置を制御する単位制御手段をグループ毎に備えるとともに、前記単位制御手段の各々を統括的に制御する統括制御手段を備え、前記統括制御手段と前記単位制御手段との間に、データ線とタイミング信号線が接続されて、前記統括制御手段から前記単位制御手段にデータ伝達を可能とし、

前記単位制御手段は、

当該単位制御手段のアドレスを設定可能なアドレス設定手段を備えたことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0001

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0001】

本発明は、グループに分割された演出装置を制御する複数の単位制御手段と、複数の単位制御手段を制御する統括制御手段とを備える遊技機に関する。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

従来の遊技機では、配線を十分に削減することができなかった。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

本発明は、複数の演出装置を複数グループに分割し、演出装置を制御する単位制御手段をグループ毎に備えるとともに、前記単位制御手段の各々を統括的に制御する統括制御手段を備え、前記統括制御手段と前記単位制御手段との間に、データ線とタイミング信号線が接続されて、前記統括制御手段から前記単位制御手段にデータ伝達を可能とし、前記単位制御手段は、当該単位制御手段のアドレスを設定可能なアドレス設定手段を備えたことを特徴とする。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

本発明によれば、統括制御手段と単位制御手段との間の配線を削減することができる。